

お茶新聞

2014年
31号

発行元
亀山市辺法寺町
811
市川大楽園製茶

電話
0595-85-0321

FAX
0595-85-3005

茶畑で過ごした日々が夢のよう。

亀山高校お茶の授業毎年恒例になっている亀山高校で、お茶の講師として九〇分ほど授業をしました。高校生だけあってしつかり授業を聞いてくれました。はじめはシンとしていたので汗が吹き出すほどに緊張しました。お茶を急須を使って淹れていく中で、だんだんと関心を持って聞いてくれました。その雰囲気伝わってきたのでホッとしました。湯ざましをしつかりしていたのでおいしいお茶を淹れることができました。急須になじみのない人向けにティーバッグや茶こしだけを使ってお茶をおいしく淹れる方法も教えました。



亀山紅茶について

今年も紅茶を作りました。わが茶園の、べにふうきもひと回り大きくなりました。思ったよりもたくさん生葉が取れました。そのせいか今年も良質な紅茶ができました。子供のころ火鉢で沸かしたお湯でリプトンのティーバッグを何回も淹れて最後は絞って出し砂糖を入れて飲んでいたのでふと思いつきました。自分の茶畑から本格紅茶ができるというのはなぜか誇らしい気がします。十一月十五日



紅茶になる前の生葉



看板の色などは変更の予定です。

直売店舗改装中

十二月から直売の店舗を改装いたします。入り口側の壁だけですの営業はやっていきます。しつこいも塗りたい壁にしたいと思っています。店舗内もできる範囲で見直し、お茶の試飲をしていただけるスペースにクリの木で作られたカウンターテーブルなどしつらえます。正面は大工さんをお願いするのですが、看板の塗り直しや店内の棚取り付けなど私自身も汗かいてやらなければなりません。気軽に來ていただいてお茶を飲んでいただけるスペースにしたいと思っています。来年はお披露目を兼ねてイベントを行いたいと思っております。

今年のお茶の収穫を終えて

今シーズンの収穫は終わり、来年の新茶に向けて準備中です。自然の中で日差しに焼かれながら働いた日々が夢のようです。来年の新茶の時期に向けて、四ヶ月間また茶畑で頑張ります。



嫁よめ日記 一回目

みなさんーお元気ですか。市川大楽園製茶、嫁の市川千佳です。今年も早いもので、もう師走ですね。来年も来ていただいたお客さまに真心こめてお茶を淹れ、ほっこりしていただければ嬉しいですね。そんなひとときをロタロっていきたく思います。ぜひよろしくお願いいたします。

